

2026 年度事業計画書

自 2026 年 4 月 1 日

至 2027 年 3 月 31 日

公益財団法人 笹川音楽財団

1. 方針

「音楽に関する事業を通じて、日本国内外の音楽文化の振興・普及」に寄与することを目的として公益目的事業を行う。

- (1) 楽器の保全
- (2) 楽器の貸与
- (3) 演奏会の開催
- (4) 音楽文化振興・普及のための助成
- (5) その他必要な事業

2. 事業計画

(1) 楽器の保全

① 保有楽器の保守管理

保有する弦楽器名器 22 挺 (ストラディヴァリウス 20 挺、ゲアルネリ・デル・ジェス 2 挺) を次世代に継承するため、管理者として保守・保全に努める。

1) 楽器の定期点検

被貸与者には当財団指定楽器工房での 3 ヶ月ごとの定期メンテナンスを義務付け、うち 1 回は、当財団の楽器アドバイザーであるローランド・バウムガルトナー氏 (Mr. Roland Baumgartner、在スイス) によるチェックとする。指定楽器工房から修理・調整に関する記録を全て管理・保管し、定期チェック及び修理にかかる費用を当財団が負担することで、楽器の状態把握と管理に努める。

2) 大規模楽器修理とその備え

保有する楽器は製作後約 300 年が経過しており、経年劣化を進行させないために適切な時期に大規模な修理を行う必要がある。その備えとして、特定費用準備資金(大規模楽器修理)を積み立てる。

② 保有楽器への保険の付保

保有する全ての楽器に保険を付保し、保険料の全額を当財団が負担する。万が一の事故の際に滞りなく交渉ができるよう、日本の保険会社にて保険を付保する。

③ ATA カルネ*

被貸与者等が当財団保有の楽器を国外へ持ち出す際には、ATA カルネの携帯を義務付ける。ATA カルネを使用して通関できない国への楽器持ち込みは禁止とする。

*「物品の一次輸入のための通関手帳に関する条約(ATA 条約)」に基づく一時免税通関手帳。

外国へ一時的に物品を持ち込む場合、税関で簡便に「免税扱いの一時輸入通関」ができるほか、外国への輸入税の支払いや保証金が不要となる。

④ ワシントン条約(CITES)適用除外証明書の携帯

ワシントン条約・CITES(Convention on International Trade in Endangered Species of Wild Fauna and Flora:絶滅のおそれのある野生動植物の国際取引に関する条約)の規制により、通関が認められない事例があるため、全ての保有楽器に対して、当財団の指定楽器工房であるヒエロニムス・ケストラー氏(Mr. Hieronymus Köstler、在ドイツ)が発行するワシントン条約(CITES)適用除外証明書(CITES 規制対象の素材は使用していないことの証明)を被貸与者に楽器と共に携帯することを義務付け、税関での求めに応じて提出するようにする。

(2) 楽器の貸与

① 保有楽器の貸与

当財団は、保有する弦楽器を国際的な活躍を目指す若手演奏家に国籍を問わず、無償で貸与する事業を実施している。楽器の貸与については、年間を通して公式ホームページ等で応募方法を告知し、2年以上の貸与は楽器貸与委員会の選考結果に基づき決定する。貸与区分の詳細は下表のとおり。

区分	期 間		貸与楽器配分の目安	申請条件	貸与決定方法
A	2～7年以内	※区分A、Bの貸与期間は合算で満7年以内とする。	保有楽器数の70%	申請年の9月1日時点で35歳以下の者(カルテットは、4名の平均が40歳以下)	楽器貸与委員会を経て会長決裁
B	2～7年以内		保有楽器数の15%	日本を拠点に演奏活動し、申請年の9月1日時点で35歳以下の者	
C	1年以内		保有楽器数の10%	具体的な演奏活動の目的がある者(例:デビュー公演・周年記念公演・レコーディング・コンクール等)	会長決裁
D	次期コンクール開催時まで	約4年	保有楽器数の5%	エリザベート王妃国際音楽コンクールヴァイオリン部門優勝者に副賞としてストラディヴァリウス1708年製ヴァイオリン「ハギンス」を貸与	コンクールを経て会長決裁

② 楽器貸与委員会の開催

欧、米、アジアの有識者で構成される諮問機関の「楽器貸与委員会」は、楽器を貸与する候補者を選定するために毎年1回開催しており、本年度は2026年7月に開催を予定する。

(3) 演奏会の開催

当財団楽器の被貸与者による演奏会(14公演)を次の5つの目的別に開催する。

① 演奏会の定期開催

1)～3)「ストラディヴァリウス・コンサート」(3公演)

当財団では10挺以上の保有楽器と演奏家が一堂に会する演奏会を「ストラディヴァリウス・コンサート」(英語名:Encounter with Stradivari)としてシリーズ化し、4年ごとに開催している。

本年度は、小規模編成の「ストラディヴァリウス・コンサート」として、ストラディヴァリウスの被貸与者3名と各開催地で構成された弦楽合奏団との共演を下記のとおり3都市で開催する。

公演名 「ストラディヴァリウス・コンサート 2026」
出演 Boha Moon Stradivarius 1709 Violin “Engleman”使用
Sergej Krylov Stradivarius 1710 Violin “Camposelice”使用
外村理紗 Stradivarius 1715 Violin “Joachim”使用

<開催地の各ホールに関連した合奏団>

- 1) 山形テルサ特別アンサンブル(山形)
- 2) サントリーホール室内楽アカデミー特別編成アンサンブル(東京)
- 3) 神戸市室内管弦楽団(神戸)

1) 山形公演

日程 2026年9月23日(水・祝)15:00 開演
会場 山形テルサ テルサホール (806席)(山形)
主催 (公財)笹川音楽財団、
山形テルサ指定管理者(一財)山形市都市振興公社
助成 (公財)日本財団
入場料 一般S席 3,000円、A席 2,500円、学生席(高校生以下)1,500円
メンバーズ有料会員・賛助館員 10%割
入場料収入は、山形テルサ指定管理者(一財)山形市都市振興公社の収入とし、当該団体の行う公益目的事業に使われる

2) 東京公演

日程 2026年9月26日(土)14:00 開演
会場 サントリーホール ブルーローズ(小ホール) (380席)(東京)
主催 (公財)笹川音楽財団、(公財)サントリー芸術財団サントリーホール
助成 (公財)日本財団
入場料 指定席 5,500円、サイドビュー席 4,000円、U25席 1,000円
入場料収入は(公財)サントリー芸術文化財団サントリーホールの収入とし、当該団体の行う公益目的事業に使われる

3) 神戸公演

日程 2026年9月29日(火)19:00 開演
会場 神戸文化ホール 大ホール (1階のみ 1,458席)(兵庫)
主催 (公財)笹川音楽財団、(公財)神戸市民文化振興財団
共催 (公財)ひょうご子どもと家庭福祉財団
助成 (公財)日本財団
協力 子ども発達支援センターコンサート実行委員会
入場料 一般席 3,000円、U25席 1,000円
入場料収入は、(公財)ひょうご子どもと家庭福祉財団の収入とし、当該団体の行う公益目的事業に使われる

② 全国の自治体が保有するホールとの共同事業（2公演）

公益社団法人全国公立文化施設協会（公文協）、同協会に加盟する施設と協力し、地域におけるクラシック音楽文化の振興・普及のために、当財団の楽器の被貸与者による演奏会を、本年度は下記のとおり2都市で開催する。

公演名	「ストラディヴァリウス・コンサート ティモシー・チューイ & ニッキー・チューイ デュオ・リサイタル」	
出演	Timothy Chooi	Stradivarius 1714 Violin “Dolphin”使用
	Nikki Chooi	調整中
	三又瑛子	ピアノ

4) 群馬県みどり市公演

日程	2026年10月31日(土)14:00開演 ※調整中
会場	笠懸野文化ホール(1,014席)(群馬)
主催	(公財)笹川音楽財団、(公社)全国公立文化施設協会、みどり市
助成	(公財)日本財団
入場料	一般席2,000円、高校生以下1,000円 ※調整中 入場料収入はみどり市の収入とし、同市の行う公益目的事業に 使われる

5) 愛知県碧南市公演

日程	2026年11月1日(日)14:00開演 ※調整中
会場	碧南市芸術文化ホール エメラルドホール(448席)(愛知)
主催	(公財)笹川音楽財団、(公社)全国公立文化施設協会 碧南市芸術文化ホール指定管理者エリアワン株式会社
助成	(公財)日本財団
入場料	一般席2,000円、高校生以下1,000円 ※調整中 入場料収入は碧南市の収入とし、同市の行う公益目的事業に使 われる

③ 公益社団法人日本オーケストラ連盟との共同事業（4公演）

(公社)日本オーケストラ連盟(正会員:27団体、準会員:13団体)との共同事業として、同連盟に加盟する全国のオーケストラと当財団の楽器の被貸与者がソリストとして共演する演奏会を実施する。

日本オーケストラ連盟と当財団双方の有する音楽資源を有効に活用した事業を推進できるほか、当財団の楽器の被貸与者及び各楽団のレベル向上や、開催地における音楽文化の振興・普及に寄与する。また、地元の学生を各演奏会に招待することにより、次世代の音楽文化の担い手の育成にも貢献する。

本年度は、当財団の楽器の被貸与者2名がソリストとして出演し、下記のとおり4公演を共同開催する。当財団は、ソリストの招へいに係る業務及び費用を負担する。

6) 関西フィルハーモニー管弦楽団との共演

公演名 関西フィルハーモニー管弦楽団「第 364 回定期演奏会」
日 程 2026 年 5 月 15 日(金)19:00 開演
会 場 ザ・シンフォニーホール (1,704 席)(大阪)
主 催 (公財)関西フィルハーモニー管弦楽団
協 力 (公財)笹川音楽財団
特別協力 (公財)日本財団
指 揮 Hubert Soudant
ソリスト 吉本梨乃 Stradivarius 1736 Violin “Muntz”使用

7) 山形交響楽団との共演

公演名 山形交響楽団特別演奏会「ユアタウンコンサート」村山公演
日 程 2026 年 5 月 17 日(日)15:00 開演
会 場 村山市民会館 大ホール (1,027 席)(山形)
主 催 (公社)山形交響楽協会、村山市、村山市教育委員会、村山市民会館
協 力 (公財)笹川音楽財団
特別協力 (公財)日本財団
指 揮 阪 哲朗
ソリスト 吉本梨乃 Stradivarius 1736 Violin “Muntz”使用

8) 九州交響楽団との共演

公演名 九州交響楽団「第 446 回定期演奏会」
日 程 2027 年 3 月 6 日(土)15:00 開演
会 場 アクロス福岡シンフォニーホール (1,867 席)(福岡)
主 催 (公財)九州交響楽団
協 力 (公財)笹川音楽財団
特別協力 (公財)日本財団
指 揮 Killian Farrell
ソリスト Zlatomir Fung Stradivarius 1696 Cello “Lord Aylesford”使用

9) 大阪交響楽団との共演

公演名 大阪交響楽団「第 294 回定期演奏会」
日 程 2027 年 3 月 10 日(水)19:00 開演
会 場 ザ・シンフォニーホール (1,704 席)(大阪)
主 催 (公社)大阪交響楽団
協 力 (公財)笹川音楽財団
特別協力 (公財)日本財団
指 揮 高橋直史
ソリスト Zlatomir Fung Stradivarius 1696 Cello “Lord Aylesford”使用

④ 公益財団法人千葉県文化振興財団との共同事業（3公演）

千葉県文化振興財団と協力し、同地域におけるクラシック音楽文化の振興・普及のために当財団の楽器の被貸与者による演奏会を、本年度は下記のとおり3公演開催する。

10) 「毛利文香 ヴァイオリン・リサイタル」千葉公演

日程 2027年2月6日(土)13:00開演 ※調整中
会場 千葉県文化会館 大ホール (1,790席)(千葉)
主催 (公財)千葉県文化振興財団、(公財)笹川音楽財団
助成 (公財)日本財団
出演 毛利文香 Stradivarius 1717 Violin “Sasserno”使用
吉見友貴 ピアノ
入場料 一般席2,000円、U30席1,000円、小中高生無料 ※調整中
入場料収入は(公財)千葉県文化振興財団の収入とし、同団体の
行う公益目的事業に使われる

11) 千葉少年少女オーケストラへの弦楽アンサンブル指導

日程 2027年2月6日(土)16:00~18:00
会場 千葉県文化会館 大ホール (1,790席)(千葉)
主催 (公財)千葉県文化振興財団、(公財)笹川音楽財団
助成 (公財)日本財団
指導 毛利文香 Stradivarius 1717 Violin “Sasserno”使用
入場料 無料

12) 「毛利文香 ヴァイオリン・リサイタル」南総公演

日程 2027年2月7日(日)14:00開演
会場 千葉県南総文化ホール (1,200席)(千葉)
主催 (公財)千葉県文化振興財団、(公財)笹川音楽財団
助成 (公財)日本財団
出演 毛利文香 Stradivarius 1717 Violin “Sasserno”使用
吉見友貴 ピアノ
入場料 一般席2,000円、U30席1,000円、小中高生無料 ※料金調整中
入場料収入は(公財)千葉県文化振興財団の収入とし、同団体の
行う公益目的事業に使われる

⑤ 楽器貸与事業の広報（2公演）

楽器貸与事業の広報の一環として、下記のとおり被貸与者によるコンサートを開催する。

13) 公演名 「吉本梨乃 ヴァイオリン・リサイタル」

日程 2026年5月20日(水)19:00開演
会場 サントリーホール ブルーローズ(小ホール) (380席)(東京)
主催 (公財)笹川音楽財団

助成 (公財)日本財団
出演 吉本梨乃 Stradivarius 1736 Violin “Muntz”使用
北村明日人 ピアノ

14) 公演名 「ズラトミール・ファン チェロ・リサイタル」
日程 2026年12月11日(金)19:00開演
会場 サントリーホール ブルーローズ(小ホール) (380席)(東京)
主催 (公財)笹川音楽財団
助成 (公財)日本財団
出演 Zlatomir Fung Stradivarius 1696 Cello “Lord Aylesford”使用
沼沢淑音 ピアノ

(4) 音楽文化振興・普及のための助成

音楽の分野において公益を目的とし、優れた意義を有する事業を行う団体への事業助成を行うことで、音楽文化の振興と普及に努めている。

助成の募集については、「弦楽器を主とした演奏において、音楽的、技術的に向上に資する事業」、「より多くの人々に優れた弦楽器演奏を鑑賞する機会を提供する事業」を対象として公式ホームページで応募方法を告知する。

助成先は、有識者で構成される諮問機関の事業運営委員会において、企画力、音楽性、運営力、公益性の4つの要件から総合的に審議した結果に基づき決定する。本年度は、以下の事業を対象に10事業程度の助成を行う。

1. ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ヴィオール属等の弦楽器を主とした演奏において、音楽的、技術的向上を目的とする事業
2. より多くの人々に優れた弦楽器演奏を鑑賞する機会を提供する事業

(5) その他(広報活動)「ランチタイムコンサート」の開催

若手演奏家への演奏機会の提供と育成、同時に、当財団事業の広報を目的とし、地域の音楽文化の振興・普及に繋がるランチタイムコンサートを無料で開催する。

来場者に対しては、生演奏を身近で体感でき、様々な楽器やジャンルの音楽に触れあえる機会を提供する。

出演者は一般公募とし、音楽学校等で専門教育を受けた方、または現在受けている若手演奏家を対象とする。

日程 基本は毎月第2、第4水曜日 12:10～12:50開催
場所 日本財団ビル1階バウルーム(東京)
主催 (公財)笹川音楽財団
助成 (公財)日本財団
出演 一般公募者(グループ)の中から、書類及び動画審査により決定する

以上